

1 . 加東市営住宅長寿命化計画の概要

1 - 1 . 背景

昭和 40～50 年代に大量に供給されたストックは、更新時期を迎えており、社会情勢の変化、少子高齢化の急速な進行等もあり、地域の実情に応じた計画的な建替え、用途廃止を行っていく必要がある。そのため、計画的な修繕・改善により長寿命化を図る住宅を判別し、定期的な点検及び早期の修繕、改善により、更新コストの縮減を目指す、中長期的な維持管理計画の策定が求められている。

1 - 2 . 計画の目的

市営住宅の安全で快適な住まいを長期間にわたって確保し、予防保全的な観点から修繕や改善の計画を定め、長寿命化による更新コストの削減と事業量の把握を目的とするため、加東市営住宅長寿命化計画を策定する。

1 - 3 . 計画の期間

計画期間は、平成 24 年度から平成 33 年度までの 10 年間とする。

なお、中間年度に見直しを行うものとする。

1 - 4 . 公営住宅等長寿命化計画の策定フロー

